

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会募金 趣 意 書

ぎふ清流国体（第67回国民体育大会）及びぎふ清流大会（第12回全国障害者スポーツ大会）が、「輝け はばたけ だれもが主役」を合言葉として、平成24年に開催されます。

本実行委員会では、2010年（平成22年）2月から、両大会への機運を高める県民運動（ミナモ運動）や運営ボランティア活動に要する経費に充てるため、「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会募金」（愛称：「ミナモ募金」）活動をスタートさせており、現在までのところ多くの方々から御賛同をいただいております。

このたび、2011年（平成23年）3月11日に発生した東日本大震災により、甚大な被害を受けた被災地の方々に対して、スポーツを通して元気と勇気をとどけ、県民一丸となって、被災地の復興を応援していきたいと思っております。

このような趣旨から、両大会のボランティアや県民運動に要する経費に充てることに加え、東日本大震災の被災地の監督・選手が両大会に参加するために要する経費とするために、「ミナモ募金・東日本大震災被災地選手支援募金」として皆様に御協力をお願いすることといたしました。

皆様方には、厳しい経済事情の中、誠に恐縮に存じますが、何卒この趣旨に御賛同をいただき、格別の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年 6月14日

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会
募金・企業協賛推進委員会

委員長 堀江博海

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会
会長 岐阜県知事 古田 肇